

同志社女子大学大学院 生活科学研究科生活デザイン専攻 修士課程 履修モデル

1. 専攻の概要

生活デザイン専攻には、多様化する暮らしと暮らしをとりまく環境のデザインを追求する「暮らしのデザイン分野」と、社会と共にあるこころのあり方を暮らしの中の人間関係の視点から追求する「こころのデザイン分野」が設置されている。両分野を結合することによって衣・食・住を中心にくらしに関わる高度な専門知識と研究能力、デザイン能力および実践能力を養成する。

1) 暮らしのデザインを主たる研究分野とした学生の場合

(1) 入学までのプロセス

本学生活科学部人間生活学科ではゼミナール科目で住生活学研究室に在籍し、光や色の計測、照明器具の製作をとおして光環境の世界に興味をもった。卒業論文で照明の光が住宅や店舗などの室空間の印象に与える影響について研究し、その研究をさらに深めたいと考え大学院に進学。

(2) 修了後の進路

修了後は、住宅資材メーカーに就職し研究職として従事。修士論文では照明光色が木材系内装材の質感の見えに与える影響について研究したが、研究の過程で身につけた知識や実験技術を生かすことができる仕事に携わり意欲的に取り組んでいる。また、住宅資材に消費者が何を求めているかを考える上で、学部と研究科で培ってきた生活者としての視点や問題意識が役立つと実感している。

科目区分	1 年次		2 年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
A 類	くらしのデザイン特殊演習 A	2	くらしのデザイン特殊演習 B	2
	くらしのデザイン特殊演習 C	2		
	くらしのデザイン特殊演習 E	2		
	くらしのデザイン発展演習 A	2		
	くらしのデザイン発展演習 B	2		
	こころのデザイン特殊演習 B	2		
	こころのデザイン特殊演習 B	2		
	こころのデザイン特殊演習 C	2		
	こころのデザイン発達演習 C	2		
B 類	衣生活デザイン特論	2	環境学特論	2
	都市空間特論	2	居住環境デザイン特論	2
	家族社会心理学特論	2		
単位数		24		6